

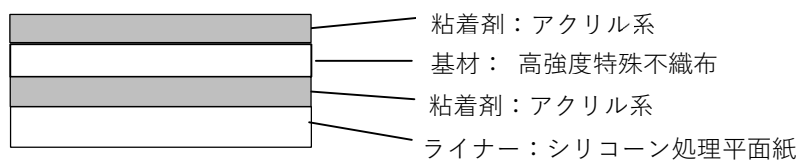
Industrial Adhesives & Tapes
Technical Bulletin

発行 2023 年 4 月 18 日
スリーエム ジャパン イノベーション株式会社
テープ・接着剤製品技術部

3M™ 低 VOC 再剥離両面粘着テープ 1110

1. 概要：3M™ 低 VOC 再剥離両面粘着テープ 1110 は高強度の特殊不織布基材の両面に低 VOC のアクリル系粘着剤を塗布した両面粘着テープです。各種被着体に対して良好な接着力を示し、各種素材の固定や仮止めにご使用いただけます。また、基材に高強度の不織布を使用しているためテープを剥がすときに破断しにくく、貼り付け後に長期間経過した後でも被着体からきれいに剥離することが可能です。

2. 構造：



3. 特長：

- (1) 強粘着タイプの粘着剤を使用しておりますので、各種素材に高い粘着力を示します。
- (2) 高強度の特殊不織布基材により、剥がすときに破断しにくく、被着体からきれいに剥離することができます。
- (3) 厚生労働省室内濃度指針値（平成 14 年 2 月）の対象 14 物質の発散が極めて少ない設計です。

4. 用途例：

- (1) 電子機器内のフィルム、発泡材などの取り付け。
- (2) 家電製品のスイッチ、ディスプレイ部の部品の取り付け。
- (3) 金属やプラスチック銘板の取り付け。
- (4) 自動車、車両用の内装下地材の固定。
- (5) 玩具、楽器、レジャー用品の緩衝材の取り付け。

5. 一般特性： ※下表は代表値であり、保証値ではありません。

項目		単位	データ
色	テープ	-	無色半透明
	剥離紙		白色（赤色「3M™ Low VOC」ロゴ入り）
厚さ	テープ	mm	0.150
	剥離紙		0.110
引張強さ	長さ方向	N/cm	16.5
	幅方向		13.7
180 度方向剥離力		N/cm	8.2
剪断接着力		N/cm ²	169

試験方法：

厚さ：直径 5mm ダイヤルゲージを使用

引張強さ：チャック間距離 100mm、引張速さ 300mm/分

180 度方向剥離力：ステンレス板（SUS 304 BA）に、厚さ 25 μ mPET フィルムで裏打ちしたテープを貼り付け、2kg ローラーで 1 往復圧着、室温 20～40 分放置後、引張速さ 300mm/分で測定

剪断接着力：ステンレス板（SUS 304 BA）に 5kg ローラーで 1 往復圧着、室温で 24 時間放置後に引張速さ 300mm/ 分で測定。

6. 被着体別の 90 度方向剥離力： ※下表は代表値であり、保証値ではありません。

被着体	単位	データ
SUS 304 BA※	N/cm	8.2
PC/ABS		8.0
ABS		7.8
PC		9.6
アクリル		8.6
PS		7.2
PP		5.5
PE		3.6

試験方法：各被着体にポリエステルフィルム（25 μ m）を介して 2 kg ローラーで 1 往復圧着、20～40 分後に測定する。

引張速さ：300mm/分

※：BA（ブライトアニール）：SUS 304 を鏡面状に仕上げたもの。

7. 温度別の剪断接着力： ※下表は代表値であり、保証値ではありません。

温度	単位	データ
5℃	N/cm ²	302
23℃		169
50℃		124
75℃		53
100℃		26

試験方法：ステンレス板(SUS 304 BA)に 5 kg ローラーで 1 往復圧着し、24 時間後に各温度雰囲気中にて測定する。

引張速さ：300mm/分

8. 耐熱剪断保持力（ずれ）： ※下表は代表値であり、保証値ではありません。

温度	単位	データ
70℃	mm	0.8

試験方法：ステンレス(SUS 304 BA)に 2 kg ローラーで 1 往復圧着し、所定の温度雰囲気下に 1 時間放置後に質量 500g の錘を掛け、5,000 分後のずれを測定。接着面の大きさは 25mm×25mm

9. 被着体別の剥離性と糊残り性： ※下表は代表値であり、保証値ではありません。

被着体	剥離性	糊残り
SUS 304 BA※	破断せず剥離	無し
PC/ABS	破断せず剥離	無し
ABS	破断せず剥離	無し
アクリル	破断せず剥離	無し
PS	破断せず剥離	無し

試験方法：各種被着体にテープを貼り付け、厚さ 50 μ m の不織布で裏打ち、2kg ゴムローラーで 1 往復圧着後に 65℃×80%RH で 100 時間放置。室温に戻してから引張速さ 5m/分で 180 度方向に引き剥がし。

10. VOC 分析結果： ※下表は代表値であり、保証値ではありません。

成分	単位	指針値	データ
ホルムアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	100	2.8
トルエン		260	9.0
キシレン		870	2.0
パラジクロロベンゼン		240	<0.28
エチルベンゼン		3,800	1.1
スチレン		220	<0.28
テトラデカン		330	<0.28
ノナール		41 暫定	2.0
アセトアルデヒド		48	<0.8
TVOC		400 暫定目標	162

試験方法： JIS A 1901：2003 小型チャンバー法に準拠、7 日目の測定値。

※厚生労働省室内濃度指針値対象 14 物質で上記リストに記載されていないクロルピリホス、フェノブカルブ（白蟻駆除剤）、フタル酸ジ-n-ブチル、フタル酸ジ-2-エチルヘキシル（可塑剤）、ダイアジン（除草剤）につきましては、1110 に原材料として使用しておりません。

仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべておうものとし。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り当社は責任を負いません。

3M は、3M 社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社
テープ・接着剤製品事業部

<http://www.3mcompany.jp/tape-adh>

Please Recycle. Printed in Japan.
© 3M 2023 All Rights Reserved.

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 **0570-011-511**

9:00～17:00 / 月～金（土日祝年末年始は除く）